

市川教育会館だより

令和元年10月24日 一般財団法人市川教育会館
発行者；一般財団法人市川教育会館理事長 石塚 浩

★第2回定例理事会（7月）での承認事項について★

令和元年7月8日（月）に第2回定例理事会を開催し、以下の事項について審議し、承認をされました。

（1）第1号議案「令和元年度教育視察旅費助成事業」の応募者に関する件

審議の結果、以下の5名の方々を承認しました。

No.	氏名	所属校	出張先
1	梅澤佳緒里	稲荷木小	新潟市立鏡淵小学校 (通級指導教室の学級経営)
2	所 拓弓貴	東国分中	静岡市静岡大学教育学部 (日本理科教育学会第69回全国大会)
3	原田 澄子	南行徳小	福島県双葉郡浪江町立なみえ創成小中学校 (双葉郡教育復興ビジョン)
4	芳賀 裕美	須和田の丘 支援学校	北海道帯広市とからプラザ (全国新聞教育研究大会北海道十勝・帯広大会)
5	宮森 健治	大野小	栃木県宇都宮市立横川東小学校 (関東地区小学校社会科研究協議会)

（2）第2号議案「認定団体の承認」に関する件

この議案を審議する目的は、これまで2年間にわたる審議を踏まえ、市川教育会館を利用する団体を無料団体と有料団体に明確に区別し会議室利用料の適正な確保に努めることによって、市川教育会館の維持及び運営に資することにあります。そこで、この目的のために認定団体（無料団体）登録申請書及び団体構成員名簿を提出した全17団体について、3つの判断基準に基づいて審査を行いました。

- 【判断基準1】利用団体の構成員の「全員」が、市川市公立学校の現職または退職の県費負担教職員であること。
- 【判断基準2】認定団体登録申請書及び団体構成員名簿等を、特別な理由がなく所定の期限までに提出しない団体は、認定団体として承認しないこと。
- 【判断基準3】認定団体を申請する利用団体の中に、市川市公立学校の現職または退職の県費負担教職員以外の者が含まれている場合、
- ① 市川市の教育または地域の振興を図る活動に寄与する活動目的及び活動内容を実施する団体であること。
 - ② 市川市公立学校の現職または退職の県費負担教職員以外の者は、団体の運営上、必要最低限の人数（3名までとする）であること。ただし、団体の活動の目的や内容から、一般市民の参加によって市川市の教育または地域の振興に寄与するものであると認められる場合はその限りではない。

その結果、全17団体が判断基準に合致し、令和元年度の認定団体として承認されました。ただし、これらの団体が主催する会議等で、参加者を広く一般の方々に呼びかけて開催をする場合には「有料」とすることが併せて決議されました。

★第3回定例理事会（10月）での承認事項について★

令和元年10月7日（月）に第3回定例理事会を開催し、以下の事項について審議及び承認をされました。

（1）第1号議案「教育視察旅費助成事業」に関する件

福利厚生事業の一つとして、県費負担教職員（拠出者）が千葉県外の学校を訪問したり、研究会等に参加できたりするように旅費や宿泊費等を支給するものとして、平成24年度に発足しました。しかし、本事業の課題として以下の点が挙げられます。

- ① 助成金額の妥当性
助成金は交通費及び宿泊費を併せて上限を3万円、また3万円未満の旅行先については実費での支給としています。しかし、費用の積算根拠が曖昧であること、また特に交通費の制約から旅行可能地域の限定化という課題がありました。
- ② 自発的な応募件数の減少
特に交通費の制約から、旅行希望先への費用弁済に対応した制度設計になっておらず、そのため自発的な応募に歯止めがかかっているという課題がありました。こうした課題に対処するため、審議した結果、以下の点について決議されました。

助成金額は、これまで通り原則として上限3万円まで（3万円未満は実費支給）とするが、ただし、遠隔地への旅行に関して、交通費が3万円を超える（宿泊費は含まない）ものについては、審査の上、さらに1万円を上限に支給する。

（2）第2号議案「認定団体の承認（その2）」に関する件

第2回定例理事会後に、新たに認定団体登録書を提出した団体について、認定の可否を審議した結果、「市川・浦安長研生の会」を認定団体として承認しました。

また、報告事項として、以下の点が報告されました。

- （1）永年（30年）勤続者表彰として、30名の教職員の皆様に図書券を贈呈します。
- （2）LED照明化を進めることで、契約している業務用電力の基本料金及び使用電力量の引き下げを図ることによって電気料金の減額に資するため、多目的ホール並びに階段・トイレのLED照明工事を実施しました。
- （3）令和元年度上半期（4月～9月）の収入（拠出金・会議室利用料）の状況は次のとおりです。参考に、電気料金の支出額を載せてあります。

年度	拠出金	会議室利用料	合計	電気料金	※すべての年度で4月～9月までの金額(円)。
H28	9,807,252	851,300	10,658,552	677,639	
H29	8,996,791	756,500	9,753,291	677,347	
H30	9,189,193	629,100	9,818,293	710,007	
R元	9,782,899	777,400	10,560,299	785,924	

☆これまでの主な経緯(令和元年度:7月以降)★

- R1. 7. 8 第2回定例理事会開催（別掲）
- R1. 7. 19 教育視察旅費助成事業伝達式（派遣通知書及び派遣費の交付）
- R1. 7. 23 文化事業「レザークラフト教室」（参加者24名）
- R1. 8. 10 全館エアコン清掃
- R1. 8. 16 全館清掃
- R1. 10. 4 文化事業「食育教室」（参加者20名）
- R1. 10. 7 第3回定例理事会（別掲）
- R1. 10. 24 令和元年度中間監査、市川教育会館だより発行